

源氏物語を読む

— 〈予言〉と宇治十帖 —

宇部高専
市民文化
サロン
(全1回)

対象	一般市民の方
講師	中井 賢一 宇部工業高等専門学校 准教授
日時	平成24年11月24日(土) 13:00~15:00
定員	20名 先着順となります。
募集期間	平成24年10月24日(水)~11月9日(金)必着
参加料	400円(当日のお支払いとなります)
会場	ファームプラザ1F水神様匠学校(宇部市新天町 2-7-3)
主催	宇部工業高等専門学校
後援	宇部市、宇部市教育委員会

趣旨・目的

源氏物語の世界に触れることを通して、古典文学についての教養を高めます。

日程

実施日	時間	テーマ
11/24 (土)	13:00 ~ 15:00	「〈予言〉と宇治十帖」 ①光源氏に与えられる〈予言〉のうち、“当たらない”ものに注目し、その理由について考える。 ②“当たらない”〈予言〉が、宇治十帖の展開といかに関わるか、また、宇治十帖をいかなる物語として読むべきか、源氏物語の全体像と関わらせながら考える。

講師からの メッセージ

岩波や小学館などの源氏物語のテキストは、大島本を主底本としていますが、この「大島本」は、室町時代、文化興隆を志す大内政弘の命で編まれた、とされています。私たちが、現行の源氏物語に感動できるのは大内氏の強い意志(遺志)があったから、とも考えられ、その意味で、源氏物語は、極めて山口県と関係が深い文化財と言えます。日本古典文学の最高峰であり、山口県ゆかりの作品でもある源氏物語を、本年度は、物語展開と〈予言〉との関わりを切り口に読んでいきます。現代語訳でも構いませんので、事前に「宇治十帖」の物語をご一読の上、ご参加くださると幸いです。

お申込方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、E-mailアドレス、『市民文化サロン』を明記して【募集期間】10月24日(水)~11月9日(金)(必着)までにE-mail(FAX又はハガキでも可)で申し込んでください。

お申し込み お問い合わせ

宇部工業高等専門学校 企画連携事務室連携係

〒755-8555 宇部市常盤台2-14-1

Tel:0836-35-4966 Fax:0836-35-5469 E-mail:sangaku@ube-k.ac.jp